

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

議案5件を承認・可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案5件です。

議案第36号「専決処分の承認を求めることについて」では、「軽自動車税の減免申請時に提示する運転免許証については、既存の運転免許証またはマイナ免許証とのことだが、マイナ免許証の読み取り機はあるのか」との質疑に対し、「現在、マイナ免許証の読み取り機は備えていませんが、導入に向けて準備を進めているところです。マイナ免許証に対応できるよう読み取り機を整える必要があると考えています」との答弁があった。

議案第39号「蓮田市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例」では、「施行日が10月1日となっているが、具体的にどのように進めていくのか」との質疑に対し、「職員向けのパンフレット

作成を進めていて、順次ホームページ等で周知する予定です。制度利用の相談などについては、それらを活用し、行う予定です」との答弁があった。

議案第40号「職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例」では、「第2号部分休業を加えることのメリットはどのような点か」との質疑に対し、「例えば、毎日の保育園の送迎などに部分休業を使わない職員でも、保育園の行事参加などで使えるというメリットがあります」との答弁があった。

採決の結果、議案第36号は賛成多数をもって、議案第37号は総員をもって承認すべきものと決した。

また、議案第39号、議案第40号及び議案第44号の分割付託事項は総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。

民生文教委員会

議案3件を承認・可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案3件です。

議案第41号「蓮田市高齢者福祉計画等策定委員会条例の一部を改正する条例」では、「高齢者福祉計画及び介護保険事業計画に加え、認知症施策推進計画を一体的な計画として策定する場合に、留意しなければならないことは何か」との質疑に対し、「今回策定する認知症施策推進計画においては、国から新しい認知症観が示されています。これは認知症になってからも一人ひとり個人としてできることや、やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間とつながりを持ちながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。このことを踏まえて、3つの計画に反映させるため、基本となるような市民の考え方を調査す

るアンケートを行い、その意見を盛り込んだものをつくっていきたいと考えています」との答弁があった。

議案第44号「令和7年度蓮田市一般会計補正予算(第1号)」の分割付託事項では、保育課の関係で、「放課後児童クラブ物価高騰対策給付事業での電気代の補助については、200円掛ける定員30人で算定しているが、この算定根拠は何か」との質疑に対し、「これは埼玉県要綱等に基づいて、その基準が示されているもので、おおよそ3か月分の電気代を補助することになっています」との答弁があった。

採決の結果、議案第38号は総員をもって承認すべきものと決した。また、議案第41号及び議案第44号は総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。

建設経済委員会

議案2件を可決、請願1件を採択

本委員会に付託された案件は、議案2件と請願1件です。

議案第42号「蓮田市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例を廃止する条例」では、「今回、宅地造成及び特定盛土等規制法の改正により全国一律の基準で包括的に規制するため、蓮田市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例を廃止することだが、規制の内容が変わるのか」との質疑に対し、「市の条例では、300㎡から3000㎡未満が届け出の対象だったが、盛土規制法では、一時堆積では2mを超え、かつ面積が300㎡を超えるものから、盛土切土は500㎡を超えるものから許可制となります」との答弁があった。

議案第43号「蓮田市営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部を改正する条例」では、「事故、

災害、老朽化によって農業施設、水路、ため池等が壊れ急遽復旧や修繕が必要な場合に、それらを行うのは誰か」との質疑に対し、「災害時、急施の事案が発生した場合、市から県春日部農林振興センターを経て関東農政局に報告します。そこで協議、現地調査を行い、補助事業となるかの判断を経て、市が復旧を行います」との答弁があった。また、「その際の費用負担の割合は」との質疑に対し、「国のガイドラインによって、基本的には農家の負担はないが、万が一、農家に費用負担を求める場合には、この条例が必要となるため、条例を一部改正するものです」との答弁があった。

採決の結果、議案第42号及び議案第43号は、総員をもって原案のとおり可決すべきものと決した。また、請願第2号は総員をもって採択すべきものと決した。

編集委員会



後列左より 高橋健一郎委員 関根守男委員 勝浦敦委員 武藤康史委員
前列左より 山田慎太郎副委員長 木佐木照男委員長 諸根善昭委員

編集後記

今回も蓮田市議会だよりをご覧いただき、ありがとうございます。今回は議会人事の改選がありました。市議会の活動はなかなか見えづらい部分もありますが、少しでも「市政ってこうなっているんだ」と感じていただければうれしく思います。蓮田市議会では開かれた議会を目指した改革をしてまいりました。それに伴い、編集委員会についても今後名称変更を行い「広報委員会」とする予定です。蓮田市議会の発信をより活性化できるように進めてまいります。暑い日が続きますが、皆様どうぞご愛ください。また次号で会いしましょう。(山田慎)